学校番号	328

令和８年度　家庭科

教科	家庭	科目	生活文化	単位数	２単位	年次	３年次
使用教科書							
副教材等	生活ハンドブック（第一学習者）						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

○自分の家庭生活について興味や関心をもち、よりよい生活につながるよう取り組みましょう。
- ・家庭生活に関係する様々な内容に対して、知識を身に付け、理解を深めます。
- ・将来自立した生活を送るため、実生活に役立てることを目標にします。
- ・家庭基礎では十分学習できなかった分野をより深く学びます。
- ・実習や実験を中心に、知識や技術を体験的に身に付けます。
- ・これらの学習を通して、自身の家庭生活が豊かなものになることをめざします。

2　学習の到達目標

生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を通して様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を次のとおり育成することをめざす。

（１）　人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、社会とのかかわりについて理解を深め、衣食住などについて、生活を主体的に営むために必要な理解を図るとともに、それらに係る技能を身につけるようにする。

（２）　家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して生活の課題を解決する力を養う。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	衣食住、環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身につけている。	家庭における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想する。実践を評価・改善し考察したことを根拠に基づいて論理的に表現する。	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元（題材）の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
1	健康と栄養と食生活	・食事の意義と役割 ・食を取り巻く現状 ・食品の選択と取り扱い ・調理と献立	a:ライフステージに応じた栄養摂取、食品の特徴、食文化、食生活の計画などを理解し、食品の調理上の性質や食品衛生についての技能を身につけている。 b:食事と健康、安全と環境に配慮した食生活について考察し、事故や家族の食事を工夫して考えることができる。 c:食の安全、食品の調理上の性質、食文化の伝承、健康に配慮した食生活に関心をもち、主体的に学習に取り組もうとしている。	定期考査 プリント パフォーマンス課題	定期考査 デジタル課題 プリント パフォーマンス課題	デジタル課題 プリント パフォーマンス課題
	調理実習	・日常食（和風献立） ・日常食（洋風献立） ・日常食（中国料理献立）	a:食材の切り方、だしの取り方を理解している。 b:栄養のバランスを考えて献立を考えることができる。 c:実習を通して、食に関心を持ち主体的に学習に取り組もうとしている。	プリント	プリント デジタル課題	プリント デジタル課題
2	衣生活の工夫と衣服の政策	・衣服の構成 ・衣服の素材 ・衣服製作の基本 ・洋服の製作	a:被服の機能と着装、被服材料、被服管理などについて科学的に理解し、健康で快適でエコな衣生活を主体的に営むために必要な技術を身につけている。 b:被服管理と着装、健康で快適でエコな衣生活などについて課題を見いだし、その解決を目指して考え、適切に判断して表現している。 c:衣生活全般において、環境も含めて関心をもち、主体的に学習に取り組もうとしている。	定期考査 プリント パフォーマンス課題	定期考査 デジタル課題 プリント パフォーマンス課題	デジタル課題 プリント パフォーマンス課題
3	豊かな衣食住	・1年間の振り返り	a:生活を送るためのスキルを身につけることができる。 b:どうしたらより快適に健康に過ごせるかを考察、工夫して提案することができる。 c:実習や作品制作、相互評価等、主体的に学習に取り組もうとしている。	プリント	プリント デジタル課題	プリント デジタル課題

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度